

特 集

よくわかる NCD

2011 年より National Clinical Database (NCD) 登録が開始され、多くの施設で様々な工夫のもとに精力的な取り組みがなされている。本事業により、登録されたデータを解析することで、医療の質の向上をめざし、また専門医の申請に活用できるなど多くの利点が期待される一方で、現場においては入力業務に伴い少なからぬ混乱もみられるようである。そのような状況のもと、NCD の現状を把握し、改善点を探り、その理念と今後の展望を考えることの意義は大きい。また、各学会における取り組みについても述べていただいた。